

広報 **さつま** 2018 No.156 3

ひと・まち・自然 みんなで紡ぐ <sup>つむ</sup> さつま町

みやんじよ吹奏楽フェスタ  
音楽に包まれる



# 特集 永野金山の今昔 〈前編〉



西郷隆盛、大久保利通、天璋院篤姫—  
明治維新の立役者を多く輩出した薩摩藩。  
その財政を支えた永野金山の今昔を2号に分けて紹介します。

写真：尚古集成館 蔵

## 薩摩は山に黄金の花ぞ咲く 薩摩藩の財政を支えた屋台骨

**永** 野金山は、本町永野地区と霧島市横川町山ヶ野地区にまたがる金山で、山ヶ野金山とも呼ばれます。宮之城郷佐志村の川で砂金が見つかったことから、領主島津久通がその上流を家臣に命じ探させたところ、寛永17年(1640)に金鉱脈を発見したと伝えられています。また、久通が「赤牛が横たわるような形の岩を見よ」と言う夢のお告げをもとに金鉱脈を見つけたという伝説もあります。

**金** 鉱脈の発見後は、全国から人が集められ採掘が始まりました。ところがわずか1年後に幕府は操業停止を命じました。これには産金量の多さに驚いた幕府が薩摩藩の強大化を警戒したためという見方もあります。その後明暦2年(1656)に再び許可が下りると、産金量は同年に約55kg、翌年は約928kgと順調に推移し、万治2年(1659)には約1869kgもの金が採掘されました。このころには1万2千人ほどが住んでいたと言わ

れています。得られた金は薩摩藩にとって重要な資金源の一部となり、天降川下流部の流路変更、新田開発工事などに充てられました。

**幕** 末に入ると島津斉彬が進めた集産館事業の一環として、永野金山でも採掘に電気を使った火薬の爆破が試みられ、日本の金山の中でも最初に近代化が図られました。明治41年(1908)に作業所や坑内に電気が引かれると、産金量が大幅に増加しました。45年(1912)には西郷菊次郎が8代目の鉱業館長に就任。鉱石を載せたトロッコが通る木橋を鉄橋に架け替えました。現在でもその橋脚を見ることが出来ます。

**次** 第に産金量が減少していった永野金山は昭和18年(1943)の鉱山整備令により操業停止を命じられました。終戦後の26年(1951)に操業再開したものの、産金が振るわず28年(1953)に閉山し300年以上続いた歴史に幕を下ろしました。

### 永野金山のあゆみ

- 1640年(寛永17年) 宮之城領主・島津久通が金山を発見
- 当時の地名から長野金山と命名
- 1656年(明暦2年) 長野の金山奉行所(後の鉱業館)が山ヶ野に統一され、山ヶ野金山と称する
- 1659年(万治2年) 産金量が約1869kgを記録
- 1804年(文化元年) 産金量が新潟県の佐渡金山を超える約5625kgを記録
- 1871年(明治4年) 薩摩置県。島津家直営となる
- 1877年(明治10年) 仏人鉱山技師ポール・オジェを雇い、近代化を目指す
- 1881年(明治14年) 菱刈郡太良郷曾木村より分村し、永野村発足。長野を永野と改める
- 1907年(明治40年) 水天測に水力発電所を建設
- 1908年(明治41年) 鉱業館を永野に新築。金山施設を電化
- 1909年(明治42年) 鉱車運搬を馬から電車に変える
- 1912年(明治45年) 西郷菊次郎が第8代鉱業館長に就任
- 1922年(大正11年) 運営母体が薩摩興業株式会社(現島津興業)となる
- 1943年(昭和18年) 戦時下の鉱山整備令により休山
- 1951年(昭和26年) 操業再開
- 1953年(昭和28年) 産金量振るわず閉山

### Interview



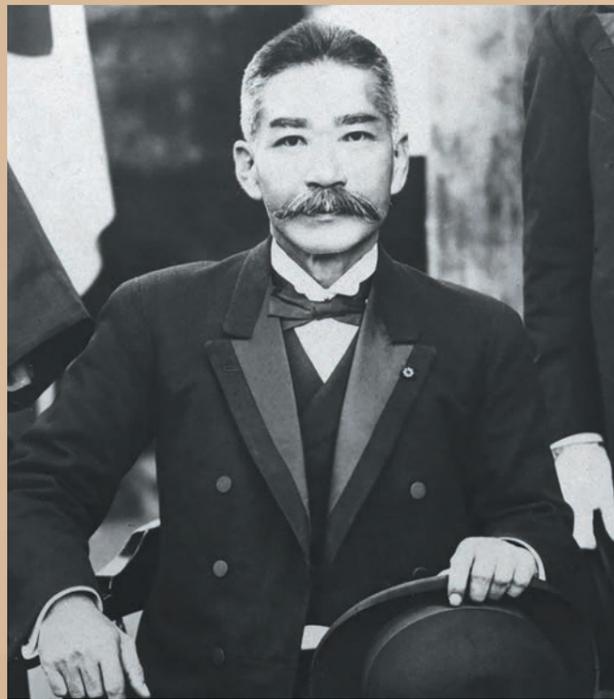
金山公民会長  
高橋 誠美さん(85)

**金** 山集落は私が子どもの頃、多くの店が軒を連ね大変な賑わいがありました。久通公を讃えた「徳源さあ祭り」に、自分も小遣いを握りしめて行ったことを覚えています。当時は粉碎される鉱石を眺めたりトロッコに乗ったりして遊んでいました。

金山では地下深くで採掘した鉱石をトロッコに載せて搬出しており、父はトロッコを引き上げる巻き上げ機の操作をしていました。当時、重たい金山テゴを担いで働いていた女性も、今は97歳でまだご健在です。戦時中は女の人も金山の働き手だったそうです。

巻き上げ機のそばに西郷菊次郎さんが自費で夜学校を開き、父もその第3期生でした。菊次郎さんは剣道や柔道を教え、特に剣道は生徒たちがどこに行っても負けなだったそうです。先生を務めたのは金山の監督員のほか、京都から来られた方もいたようですが菊次郎さんが京都市長をしていた縁なのかもしれませんね。

大河ドラマの影響で見学に来られる方や永野ウォーキングに多くの問い合わせがあります。金山を保存するために草を払ったり遺跡の整備をしたりと、地区のみんなが協力してくれます。私も金山に恩返しをするために頑張っています。



西郷 菊次郎(1861~1928)  
西郷隆盛と愛加那の長子。台湾宜蘭庁長や京都市長を歴任し、明治45年に永野金山鉱業館長に就任。金山の近代化に貢献しつつ、夜学校の開設や武道場の建設など青少年育成にも尽力する。大正9年に退任。昭和3年に68歳で逝去。

### 企画展を開催中

宮之城歴史資料センターでは、企画展「西郷菊次郎と永野金山」を開催しています。永野金山の概要と、菊次郎が鉱業館長時代に残した功績を中心とした資料を展示。永野金山発見話や菊次郎の生涯をイラストでも紹介しています。ぜひお越しください。

◆開催期間  
開催中(4月18日(水))

◆開館時間  
午前9時~午後5時  
(午後4時30分までに入館)

※月曜日は休館日

### ◆入館料

高校生・一般……………210円  
小・中学生……………100円  
未就学児……………無料

※20人以上は団体料金あり

◆お問い合わせ先  
宮之城歴史資料センター  
☎(52) 3340

### 次号予告

特集「永野金山の今昔」後編では、現在の永野地区にスポットを当て、金山巡りのコースや楽しみ方、地域の取組などを紹介します。

## ペットボトルと生ごみの出し方が変わります 皆様のご協力をお願いいたします

### 4月からはラベルも分別

日本容器包装リサイクル協会の通知により、平成30年4月からペットボトルはラベルをはがして分別してください。はがしたプラスチックラベルは「その他プラスチック」に出してください。



■**ミシン目のあるラベル**  
(シュリンクラベル)  
ミシン目から手前にはがせます

■**はがし口のあるラベル**  
(ロールラベル)  
はがし口から簡単にはがせます



■**伸び縮みするラベル**  
(ストレッチラベル)  
ラベルを回して引き抜きます

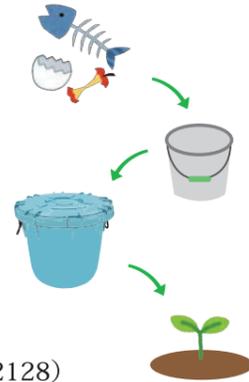
### 生ごみ堆肥化を虎居地区で開始

ごみの全体量は人口減少により減少傾向ですが、1人あたりの可燃ごみの量は増加し、中でも生ごみは家庭用ごみの大きな割合を占めています。

ごみの処理量・処理経費の削減に向け、平成30年4月から虎居地区をモデルに生ごみの堆肥化事業を進めていきます。

#### 生ごみの出し方

- ①水気をよく切った生ごみを家庭用保管容器に入れる
- ②収集所容器に中身だけ入れる  
(24時間365日設置)
- ③処理業者が回収しリサイクル化  
(週2回回収)



■お問い合わせ先  
町民環境課 環境係 (内線2128)

さつま町の食品加工者にフォーカス⑦

## 広めたい! 美味しいさつま

### さつま町 桑青汁園



中山敬志さん、下屋敷正さん、いそ子さん、文子さん

中山敬志さん・いそ子さんご夫妻と、下屋敷正さん・文子さんご夫妻で設立。「センシン」という品種の桑の栽培から、桑青汁の加工・販売までされています。



水と空気のきれいな柵野で桑を育ててみようと思い、平成27年3月から栽培を始め、翌年9月の柵野ひがなまつりで初めて桑青汁を販売しました。土づくりからこだわって栽培した桑の葉のみを使用して作った桑青汁は、ビタミン、ミネラルをバランスよく含んでいます。飲んだお客様から「クセがなくておいしい」と大変好評です。知名度をもっと上げて、桑の栽培量と加工量を増やし地域の活性化につなげられるよう頑張りたいです。

## 目指せ! さつま町の名物 ~町の魅力が詰まった新商品のご紹介~



Helloさつま

タケノコ  
焼酎、牛肉

タケノコ・芋焼酎・黒毛和牛をたっぷり使用。隠し味に自慢の手作り味噌でコクを出し、封を開けるとほのかに焼酎が香る、少し大人なカレーができました。

### 「たけんこ・芋焼酎カレー」

5年前に帰郷された古田昌也さんが町の特産品がぎゅっと詰まったレトルトカレーを開発しました。開発当時はレトルトカレー作りに関する情報がほとんどない中で、試行錯誤の末に完成しました。大きめに切ったタケノコのシャキシャキとした食感と黒毛和牛のコクとうまみが合わさった逸品。

現在、宮之城ちくりん館と城山観光ホテル、かごしま特産品市場で取り扱っています。使用している焼酎「カ三」パッケージで堀之内酒店でも販売しています。



## 九州地方整備局へ要望書提出 早期完成・整備に向けて

1月31日、川内川や北薩横断道路などの整備要望を国土交通省九州地方整備局の増田博行局長に對して行いました。要望内容は次のとおりです。

- 川内川流域**…かわまちづくり計画のうち、宮之城屋地・虎居地区、ホテルを観光資源とする地域の環境整備、宮之城温泉街と一体的な整備
- 北薩横断道路**…泊野道路、広瀬道路、阿久根高尾野道路の早期整備、鹿児島空港～北薩空港道路と広瀬道路～泊野道路の早期事業化
- 国道328号**…南九州西回り自動車道へのバイパス建設、整備に必要な財源確保
- 県立北薩広域公園**…歴史ゾーンの早期完成
- 大鶴湖周辺**…曾木の滝と鶴田ダム周辺の回遊性と湖面活用に配慮した整備、県道鶴田大口線の改良整備事業費の確保

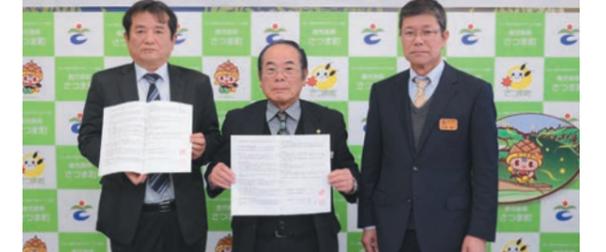


増田局長(左) に対して要望書を提出しました

## 北薩森林管理署と協定締結 安全確保と情報共有を図る

1月30日、本町と林野庁九州森林管理局北薩森林管理署が、北薩地域振興局農林水産部長立ち会いのもと「地域の安全確保に向けた森林情報の共有及び長期的な森林の育成に関する協定」を締結しました。本町の森林面積の約28.6%が国有林であることから、それぞれが管理する森林情報を共有し、災害発生時の支え合いや森林・林業を巡る地域課題などについて連携していくことを確認しました。

### 長期的な森林の育成に関する協定締結・調印式



(左から) 前田三文署長と日高町長、立会人の入佐真一郎

### 肝臓は解毒作業が最優先

肝臓の主な仕事は、食べたものを合成・分解して体に取り込む作業や、体に害のあるものを処理する解毒作業です。アルコールを摂取すると解毒作業が優先で行い、それ以外の働きをすることができません。そのため、過度なアルコールを長期にわたって摂取し続けると脂肪の処理が後回しになり、肝臓に中性脂肪がたまる脂肪肝や高血圧などの原因になります。

### お酒の「適量」とは

アルコールの分解には多くの時間が必要で、個人差もありますが、1時間に処理できる純アルコールは7gです。国が示している無理なくアルコールを処理できる量は純アルコールで20g。これは健康な成人男性で分解に約3〜4時間かかります。

適量の目安はビールだと500ml、焼酎だと原液で0.6合、ワインや日本酒だと1合、ウイスキーだとダブル1杯分です。多量に飲酒した場合、分解に10時間以上要することもあります。体質的にお酒が弱い方や女性は分解にさらに時間がかかる場合があります。

このときは  
保健師です

お酒を楽しく飲み続けるために

### 過度な摂取をしていませんか?

本町の平成28年度特定健診時の問診によると、県や国の平均と比較して「毎日飲酒」の割合が高く、適量の「1合未満」の割合が低くなっています。飲酒量が多い状況です。アルコールは血圧を一時的に下げますが、過度に摂取すると血圧を上げ、心臓や血管に負担をかけます。また、寝酒はアルコールの鎮静作用で一時的に眠りやすくなりますが、分解されるとその作用が抜けて、排尿が促され目覚めやすく睡眠の質が悪くなり、アルコール依存につながる危険性があります。

### 肝臓は「沈黙の臓器」

肝臓は重症化するまでは自覚症状が現れない場合が多くあります。そのため、症状がなくてもきちんと定期的に健康診断を受けることが大事です。飲酒は適量を心掛け、肝臓を適度に休めて機能を回復させてアルコールと上手に付き合ってくださいませしょう。

### お問い合わせ先

保健福祉課 保険係 (内線2135)

一人で悩んでいませんか?  
気づく・つなぐ・支える・みんなの命

かけがえのない一人一人の大切な命  
みんなを守っていきましょう。

## 北と南の旬を東京駅でPR

2月2日、東京駅前地下通路で、友好交流町の青森県鶴田町との観光PRイベントが開催されました。本町の開運きんかんや原料の米にあきほなみを使ったかるかなどと鶴田町のスチューベンを販売。両町の旬をアピールしたほか、奥薩摩のホタル舟なども紹介しました。会場では鶴田町の「ツル多はげます会」主催の吸盤綱引き対決も行われ、本町からも出場し、盛り上がりを見せました。



観客の注目を浴びた吸盤綱引き

## ふるさと塾生がさつまカルタ遊び

1月20日、宮之城文化センターでさつまふるさと体験塾のさつまカルタ遊びが開催されました。さつまカルタとは、さつま町10周年の記念に町内の人材・自然・産業・伝統文化などを素材に、各学校の児童生徒たちが分担して手作りのもの。参加した塾生18人は、カルタ遊びを楽しみながら、生まれ育った町について理解を深めました。



真剣にカルタを探す子どもたち

## 鶴田小児童が消費トラブル学ぶ

1月30日と31日、鶴田小学校の5・6年生が消費生活出前講座を受講しました。講座では、小学生も消費者トラブルに遭っていると話され、オンラインゲームのトラブル事例を通して「見えないお金」について学びました。児童たちからは「クレジットカードを勝手に使っているの分かった」「無料という言葉が簡単に信じ込まないようにする」などの感想がありました。



年々増加する消費者トラブルについて学びました

## さつまの自然の恵み体感

1月28日、Enjoin さつま主催の新ゴボウ収穫体験が行われ、町内外から30人が参加しました。参加者たちは水田ゴボウについて学んだ後に農園で収穫。ゴボウ料理などの実食や町内産野菜のプレゼントもあり、さつまの自然の恵みを十分に堪能しました。参加者からは「楽しかったのでまた参加したい」「教わったレシピを家で実践してみたい」などの感想がありました。



初めてのゴボウ収穫を楽しむ参加者たち

## 認定新規就農者の紹介

1月29日、1経営体が認定新規就農者に認定され、町長応接室で青年等就農計画認定書の交付式が行われました。

【経営作目】  
水稻(採種、一般)

【意気込み】  
水稻を中心に良質な生産を行い、安定した経営ができるように頑張ります。



塩森 俊弘さん  
(中津川)



## プロサッカーチームを激励

2月6日、インターナショナルゴルフリゾート京セラで、プロサッカーチーム・ロアッソ熊本の激励式が行われました。式では、町や県の関係者などから選手たちへ黒豚、黒牛、トマトやさつまあげ、カンパチなどが贈られました。このほか、ギラヴァンツ北九州も県立北薩広域公園でキャンプを行いました。両チームの今季の活躍が期待されます。



町の特産品が選手たちの力になるよう願っています

## 家族で節分を学び交流体験

2月3日、町青年団主催の節分まつりが宮之城保健センターで開催され、23人が参加しました。泊野地区に伝わる鬼の話を描いた手作りの紙芝居で読み聞かせをした後、団員に教わって全員で恵方巻作り。手作りした恵方巻を南南東を向き、おしゃべりを我慢しながら食べました。最後には鬼が登場し、子どもたちは「鬼は外、福は内」と叫びながら豆まき。山崎小学校1年の徳留玲さんは「恵方巻を巻くのが楽しかった。一生懸命食べた」と話してくれました。



家族や青年団と協力して恵方巻を手作り

## 会場全体で音楽を満喫 奏楽の町で音楽の祭典

1月28日、みやんじょ吹奏楽フェスタ2018が宮之城文化センターで開催されました。小中学校の吹奏楽部をはじめ、宮之城吹奏楽団、薩摩中央高校吹奏楽部と吹奏楽経験者の合同ステージなど、小学生から60歳代まで約140人が参加。サプライズの指揮者体験では、児童2人が元気良くタクトを振り観客を沸かせました。会場では、災害復興支援として義援金箱の設置やチャリティーバザーも行われました。



①薩摩中央高校吹奏楽部と吹奏楽経験者による演奏は圧巻  
②宮之城吹奏楽団「前前世」の指揮を体験する尾立詩織さん  
③宮之城・鶴田・薩摩の3中学校による合同演奏



環境対策の大切さを訴えました

## 女性大会で環境対策考える

1月21日、町女性団体連絡協議会主催の町女性大会が薩摩農村環境改善センターで開催され、250人が参加しました。活動発表では、内村正子会長がこれまでの環境対策活動や4月から虎居地区で始まる生ごみリサイクルの内容と大切さを説明しました。その後、出水市六月田下自治会長の松田正幸氏が登壇。「生活の質を落とさず無駄使いに気付く」を基本に自治会全体で省エネ活動に取り組み、光熱水費を年間5万円削減した事例について講演し「一人一人の意識づくりが大切」と話されました。



開運きんかんで合格に向けはすみをつけました

## 健康と健闘を祈って 受験生に開運きんかん贈呈

1月26日、薩摩中学校で開運きんかん贈呈式と交流給食が行われました。さつまハウス金柑部会と町が給食用に約2,000個を提供。池川哲雄会長は「ビタミンが豊富で風邪の予防にもなるきんかんを食べて受験を乗り越えてください」と学問の神様を祀る藤川天神で祈願したきんかんを手渡しました。大粒のきんかんをほおばった3年生の福山泰士さんは「ほどよい酸味があっておいしい。受験に向けがんばりたいです」と感想を述べました。

### 進 柏原・流水・鶴田小児童が交流 学を前に合同交流会開催

2月9日、柏原小学校体育館で鶴田中学校区3小学校合同交流会が開催されました。柏原、流水、鶴田の小学6年生が、進学を前に交流することでお互いを知り、スムーズに中学校生活をスタートすることを目的に毎年行われています。

中学校の再編に伴い今年で最後となるこの取組に各学校から41人の児童が参加。学校紹介やドッジボールなどが行われ、休憩時間にも腕相撲やおしゃべりをして交流。児童はすぐに打ち解け合い、学校の垣根を越えて大いに親睦を深めました。



3小学校とも楽しみながら全力で交流しました

賞状を受け取るさつま遊友会の西之園智保会長（中央）



### さ 共生・協働に貢献した取組を評価 つま遊友会が奨励賞受賞

2月7日、鹿児島市で行われた平成29年度鹿児島県コミュニティづくり推進大会で、さつま遊友会がNPO部門の優良団体として奨励賞を受賞しました。同会は住みよい郷土づくりに寄与することを目的としたボランティア団体で、町内の女性18人で組織されています。廃油石けん作りなどの環境保護活動、高齢者への声かけ・訪問や交通安全キャンペーンへの参加など、女性の地位向上や福祉の増進を目的とした取組が高く評価されました。

間近で観る迫力ある演劇に目が離せない子どもたち



### 演 児童と園児が芸術に触れる 劇鑑賞会に大興奮

2月7日、中津川小学校で演劇鑑賞会が行われました。福岡県のNPO法人劇団道化の団員が「なにがでるかな」「3びきのコブタ」を中津川小児童と恵光保育園の園児に披露。会場全体を使った演技に、子どもたちは「後ろにオオカミがいるよ」「煙突から行くんだよ」と大はしゃぎで鑑賞しました。本番前に前説体験をした6年の田島暖大さんは「緊張したけど楽しかった。オオカミが煙突に入るまでのやり取りが良かったです」と感想を述べました。

### 新 特産品・タケノコの消費拡大を目指して たな魅力をジビエ料理で

2月5日、薩摩農村環境改善センターで川薩地域早掘りたけのこ振興協議会主催の、鹿肉と早掘りタケノコを使用した料理教室が開催されました。講師は中国などで修業し、現在鹿児島市内で中華料理店を営む青木三郎シェフ。町内外から14人が参加し、チンジャオロース、炒飯、焼売を調理しました。実食ではタケノコの食感や鹿肉の美味しさに驚くばかり。参加した平貴子さんは「鹿肉は臭みがなく、タケノコも食感があってとてもおいしいです」と感想を述べました。今回のレシピは町ホームページでご覧いただけます。



青木シェフの実演を熱心に観察する参加者

子どもたちの頑張りに応援する先生や保護者も力が入ります



### 綱 手に汗握る白熱の戦い 引きで熱戦繰り広げられる

2月4日、第13回二階堂旗争奪町綱引選手権大会が宮之城総合体育館で開催されました。エントリーした22チーム約200人が4部門に分かれて熱い戦いを展開。選手たちは練習の成果を十分発揮し、観客も一生懸命頑張る姿を応援していました。優勝チームは次のとおりです。

- 一般男子（4チーム）……………チームきらら（泊野）
- 一般男女混成（5チーム）……ごんげんファイターズ（時吉）
- 小学生フリー（5チーム）……………チームSS（佐志）
- 小学生280kg以下（8チーム）……………ミラクル佐志

### 宮 様々な商品が揃う宮之城初市と色鮮やかなさつまのささ福かざり 之城を彩る2つの飾り 初市に華やかさを添える

2月7日、盈進小学校前町道で宮之城初市が開催されました。初市では様々な種類の露天商が並び、商店街では100円均一で来客を誘う百縁祭を実施。初市でしか買えない宮之城人形も人気が高く、特に戌年の今年は犬の人形が瞬く間に完売。みやんじょ軽トラ市も同時開催され、多くの買い物客でにぎわっていました。

また、宮之城屋地と虎居の商店街などでは、さつまのささ福かざりがお披露目されました。ささ福かざりはさげもんとも言われ、女兒の幸せを願う縁起物。可愛い造形と華やかな色合いを楽しもうと、展示期間中は多くの来場者が訪れました。2月12日には音楽家の小原裕貴さん・広恵さん夫妻の鍵盤楽器によるミニコンサートも行われ、会場を盛り上げました。



①気に入った商品を探すのも初市の楽しみの一つ ②みやんじょ軽トラ市には新鮮野菜を目当てに多くのお客さんが訪れました ③カラフルな色使いと親しみのある表情が味わい深い宮之城人形 ④一つ一つの様々な模様と色合いが目を楽しませるささ福かざり

### ダ 最後のコンクリート工事祝う ダム工事に一区切り

2月13日、鶴田ダムで再開発事業工事のコンクリートの最終打設が行われました。平成23年12月27日から総量33万5千立方メートルに及ぶコンクリートを流し込み、その最終日に川内川河川事務所職員や現場作業員などが立ち会いました。

既設減勢工側壁の一部に2立方メートルのコンクリートを流し終えると、参加者全員で手を下から突き上げるように行うダム式の万歳で祝いました。ダム本体に関する工事は、仮設物の撤去などが一部残るものの平成30年3月末に完了予定。



打設完了を工事関係者で祝いました



## 本を破損してしまったら?

「本を破ってしまった!どうしよう!」と慌ててテープで修理して持って来られる方がいらっしゃいます。そのお気持ち、ありがとうございます。しかし、家庭にあるテープなどで補修すると変色や糊が溶けてしまい、逆に劣化を早めてしまいます。

本の補修には専用のテープや接着剤がありますので、破損した場合はそのままの状態でお持ちください。怒ったりはしませんから、本に愛着をもってマナーを守るようお子さんにもお教えくださいね♡

### ★本を借りるときのマナー★

- ・本を大切に扱う
- ・自分で修理しようとする
- ・本の破損や紛失は、図書室職員に申し出る



## 返し忘れていた本ありませんか?

3月に入ると、進学や就職などで引越しがされる方が多くなります。お引越し予定の方、返却していない図書室の本はありませんか?荷造りの前にぜひ一度、ご確認ください。返却期限を過ぎていても構いません。閉館後や休館の際は各図書室に設置してあるブックポストをご利用ください。

## Check

### ～読書会のご案内～

月に一度、1人1冊ずつ本を紹介する読書会を開催しています。自分の好きなジャンルとは異なる本の内容は興味深いものです。堅苦しい本だけではなく、今話題の本や漫画なども紹介。話を聞くだけの参加も歓迎しています。

ひと通り終わったあとは、お茶やコーヒーを飲みながら昔読んだ本や好きな作家の話などを行います。世間話や思い出話になる時もありますよ。

昨年12月には、クリスマス会として町内の洋菓子店で開催しました。今年は北薩広域公園で緑陰読書を計画しています。興味のある方は屋地楽習館図書室までお問い合わせください。

【とき】 毎月第3火曜日  
午後1時30分～午後3時30分

【ところ】 屋地楽習館図書室 小会議室

【参加費】 100円(お茶代など)

【お問い合わせ先】  
屋地楽習館図書室 さつま本よみ隊代表 横山

# オススメの 新着本

※2月の新着本は3図書室合計で185冊です。  
詳しくは各図書室へお尋ねください。  
(出版社の了承を得て掲載しております。)

## 【鶴田中央公民館図書室】



### 飲んで、食べて、みんなで楽しむ おつまみおかず

井澤 由美子 著  
(ナツメ社)【一般向】

お酒にもご飯にも合う味で、家族と一緒に楽しめるおつまみおかず。大皿料理、鍋料理、定番おかずとおつまみを同時に2品など、一度に作れて見た目も豪華なししびを紹介。

## えんそくおにぎり

宮野 聡子 作  
(講談社)【絵本】

今日は遠足の日。お弁当を持って山登りにいきます。きみちゃんは大好きなおにぎりをお母さんと一緒に作ることにしました。うまみにぎれるかな?行事と食べものの読み聞かせ絵本です。



## 【屋地楽習館図書室】



柴犬3兄弟 ひなあおそら  
わんダフルに生きる31の言葉  
yu matsu 著  
(KADOKAWA)【一般向】

### ルポ 希望の人びと ここまで来た 認知症の当事者発信

生井 久美子 著  
(朝日新聞出版)【一般向】



## 【こども図書館～えほんの森～】



子どもこころの育て方  
稲盛 和夫 監修  
(西東社)【小学生向】

### 大造じいさんとがん

椋 鳩十 作  
あべ 弘士 絵  
(理論社)【絵本】



【お問い合わせ先】・教育委員会 社会教育課 ☎53-1111(内線2531)・こども図書館～えほんの森～ ☎57-1202  
・鶴田中央公民館図書室 ☎53-1111(内線4412)・屋地楽習館図書室 ☎53-1994

# 第13回 さつま町民大会開催 それぞれの学習成果を披露

オープニングを飾った盈進小学校吹奏楽部



## 各種表彰(敬称略)

### ◆さつま町表彰(功労表彰)

#### 【地方自治部門】

- 東 哲雄 (元町議会議員) 木下 賢治 (同)
- 木下 敬子 (同) 桑園 憲一 (同)
- 関 盛充 (元屋地馬場公民会行政連絡員)
- 柳田 信孝 (元鶴田町公民会行政連絡員)
- 佐藤 恵子 (元人権擁護委員)
- 中王子 康雄 (元町選挙管理委員会委員)

#### 【社会福祉部門】

- 宮之脇 金次郎 (元保護司)
- 故 川瀬 逸雄 (元社会福祉法人ひいらぎ会理事長・元町手をつなぐ育成会会長)

#### 【産業経済部門】

- 城戸 伸二 (元町農業委員会委員)
- 橋口 醇美 (同) 東 義弘 (同)
- 川野 多津子 (同) 山口 仁志 (同)
- 有木 正一 (家畜人工授精師(牛)・肉用牛繁殖経営)

### ◆社会福祉事業功労者

- さつま遊友会、上別府 孝子、柳田 睦子、宮里 ひふみ、坂口 いくみ、内山 志磨子

### ◆さつま美術展 最優秀賞

- 徳留 妹紅 (恵光保育園) 上川畑 心海 (柏原小1年)

### ◆平和作文コンクール 最優秀賞

- 黒田 諒也 (永野小6年)

### ◆読書感想文・感想画コンクール 最優秀賞

#### 【読書感想文】

- 田島 圭旺 (中津川小2年) 地頭園 航基 (柏原小3年)
- 松本 紗耶 (盈進小6年) 永森 藍莉 (薩摩小1年)

#### 【読書感想画】

- 原田 陽凧 (吉祥園保育所) 渡久地 あおい (求名小1年)
- 三角 倅央 (佐志小3年) 満尾 心咲 (求名小6年)
- 森永 梨紗子 (宮之城小3年)

### ◆学校花だんコンクール 最優秀賞

- 中津川小学校

### ◆あいさつこだま運動標語コンクール 最優秀賞

- 河合 瑠南 (中津川小1年) 若松 翔子 (中津川小4年)
- 福岡 由梨愛 (山崎小2年)

2月18日、さつま町民大会が宮之城文化センターで開催され、約500人が参加しました。盈進小学校吹奏楽部の息の合った演奏から始まり、参加者全員による町民憲章の朗読、各種表彰式や生涯学習発表が行われました。生涯学習発表では、介護施設を見学した永野小学校児童の体験発表、しび高麗者学級の踊りクラブによる舞踊、さつまオカリナセフィーロによるオカリナ演奏が行われ、それぞれが学んだ成果の発表に会場からは大きな拍手が送られました。

また、体操の内村航平選手の母・内村周子さんによる「夢を追い続けて～諦めない!ポジティブに!いつも元気なその秘訣～」と題した記念講演も行われました。内村航平選手を金メダリストになるまでに育てられたお話や、兄と比べられながらもひたむきに努力を続け、教師となった長女・春日さんのエピソードを紹介。「夢に向かって努力すること、そしてそれを応援する姿が素晴らしいです」と話され、様々な世代の方々に前向きに生きる方法などを愉快地、そして熱く伝えました。

そのほか、福祉団体のフリーマーケットや各種団体の作品展示も行われ、鮮やかな絵画やパッチワークなどが参加者の興味を引きました。大会を通し、多くの仲間と共同し、何歳になっても好奇心をもって学び続けることの大切さを確認しました。



- ①参加者全員で町民憲章を朗読 ②しび高麗者学級の華麗な踊り
- ③努力することの大切さを訴える内村周子さん
- ④力作ぞろいの生涯学習講座受講生による作品展示
- ⑤やさしい音色を奏でたさつまオカリナセフィーロ

■ 暮らしの情報

人物探訪

12

みうら さんのすけ  
三浦 金之助 (1875~1942)



三浦金之助氏は、明治8年8月に永野村金山の若宮で、金山の見廻り役として鹿児島から派遣された三浦家の長男に生まれました。幼少の頃から聡明で、鹿児島師範学校第一期生に合格し周囲を驚かせました。卒業後、明治30年に曾於郡財部尋常高等小学校の教諭となった後、溝辺の竹小学校、川内の高城小学校を経て、故郷の金山小学校では校長として迎えられました。

金山小では「勤労を尊び人格を尊重し、優美の徳性を養う」を校是に、住民と一緒に教育に専心した献身的な活動は、幼い子どもたちの心に

強い感銘を与えました。また、若い坑夫で向学心のある者を集め、無報酬で夜学校も設けました。現在は宅地となった金山小の跡地には、「ちよにいさおし」と彫られた大きな石が残っています。これは三浦氏が校長のときに彫られたもので、校歌の一部を記したこの碑は、今もなお大きな望みを忘れぬようにと語りかけています。

その後も鶴田小学校、佐志小学校、国見小学校(現湧水町栗野)校長を歴任。国見小では、栗野町の九郎太郎岡の頂上の石に「不溪石」と刻み、「忘れな石」と読ませ、山頂で児童生徒に大きな心を持って教えました。

退職後は自宅に神仙境と名づけた庭園を造り、祖父の十蔵氏が植えた藤やむべが織りなす景観の良い庭園に永野村内外の文化人を招き、放談会や永野短歌会などを開きました。昭和17年1月に三浦氏が66歳で惜しまれながらこの世を去った後も、庭園に残るイヌマキと塩釜桜は「さつまの古木名木百選」に選ばれ、今でも氏の遺産として威容を誇っています。

お知らせ

健康診査日程



- 乳幼児健診・健康相談
  - 1歳7~8か月児 (H28・7生) 健診
    - 3月14日(水) 午後0時30分~午後0時45分受付 (宮之城保健センター)
  - 7~8か月児 (H29・7生) 育児相談
    - 3月16日(金) 午前9時~午前9時15分受付 (宮之城保健センター)
- 3歳児 (H27・1生) 健診
  - 3月28日(水) 午後0時30分~午後0時45分受付 (宮之城保健センター)
- すくすく育児相談
  - 4月6日(金)
    - 午前9時~午前10時受付 (宮之城保健センター)
  - Hugくみるーむ (2か月児とママのための育児相談) (H30・1生)
    - 4月10日(火) 午前9時45分~午前10時受付 (宮之城保健センター)
  - 4か月児 (H29・11生) 健診
    - 4月11日(水) 午後0時

2歳3か月児

- 30分~午後0時45分受付 (宮之城保健センター)
- 2歳3か月児 (H27・12生) 歯科健診
  - 4月12日(木) 午後0時30分~午後0時45分受付 (宮之城保健センター)
- 母子健康手帳交付
  - ・3月26日(月)
    - 午後1時30分~午後3時受付 (役場本庁1・B、1・C)
  - ・4月9日(月)
    - 午前9時30分~午前11時受付 (役場本庁1・B、1・C)
- ※妊娠届出書・健康保険証・マイナンバーカード・印鑑をお持ちください。
- むし歯予防の日 (フッ化物塗布)
  - 3月14日(水)
  - 3月28日(水)
  - 4月12日(木)
  - 午後3時~午後4時受付 (宮之城保健センター)
- えほんの森 身長・体重測定
  - 4月27日(金)
    - 午前10時~午前11時受付 (こども図書館 えほんの森)
- お問い合わせ先
  - 子ども支援課 子ども健康係 (内線2141)

固定資産税の縦覧が始まります

- 固定資産税の縦覧では、納税者が所有する土地・家屋の価格が他の土地・家屋の価格と比較して適正かどうかを縦覧簿により確認することができます。
- 縦覧期間・時間
  - 4月2日(月) ~ 5月31日(木)
  - 午前8時30分~午後5時15分
  - ※土・日、祝日を除く
- 場所
  - 役場本庁事務課資産税係及び各支所事務係
- 縦覧できる人
  - 固定資産税の納税者、その代理人
- 必要なもの
  - 本人確認書類、印鑑(法人の場合は代表者印)、代理の場合は委任状も必要
- 課税台帳の閲覧
  - 本人の所有する資産は、課税台帳(名寄帳)でいつでも確認できます。縦覧期間中は無料で閲覧・写しの交付ができます。
- お問い合わせ先
  - 税務課 資産税係 (内線2116)

シルバー人材センター 新規入会説明会

- 人生の豊富な知識と経験を活かし、生涯現役社会の実現と生きがいの一助とされた方と一緒に働きましょう。
- 派遣事業の運転業務従事者(70歳までの大型1種・大型2種免許所持者)を大募集中です。
- 参加希望の方は事前に電話でお申し込みください。当日参加も可能です。
- 日時
  - 3月20日(火) 午前9時~午前11時30分
- 会場
  - 町シルバー人材センター
- 対象者
  - 60歳以上の町民
- お問い合わせ先
  - 町シルバー人材センター ☎(52) 3363

心配ごと相談所

- 毎週木曜日 午前10時~正午 宮之城ひまわり館
- お問い合わせ先
  - 町社会福祉協議会 ☎(52) 1123

1月の火災・救急情報

<b>火災</b>	◆発生件数	0件
<b>救急</b>	◆出動件数	98件
	運んだ人	91人
	(内訳)	
	病急	64件 54人
	交通事故	5件 7人
	その他	29件 30人
<b>ドクターヘリ</b>	◆出動件数	5件
	運んだ人	5人

平成29年火災・救急件数(暫定値)

<b>火災</b>	◆発生件数	14件
	(内訳)	
	建物	3件
	林野	3件
	車両	2件
	その他	6件
<b>救急</b>	◆出動件数	1,079件
	運んだ人	984人
	(内訳)	
	病急	597件 532人
	交通事故	75件 72人
	その他	407件 380人
<b>ドクターヘリ</b>	◆出動件数	70件
	運んだ人	46人

知って得する



こまつちゃんの消費生活講座

第46回

社会に出たら!

若者に多い

消費者トラブル その1

- 部屋を借りる...退去時の敷金トラブルに遭わないために、契約時に注意!
- 【事例】5年住んだマンションを退去したが、支払った敷金2か月分が返金されないばかりか、修理代不足分としてさらに10万円近く請求され納得いかなかった。
- ↓賃貸住宅を退去する際に、借主は原状回復の義務があります。これは入居時の状態に戻すということではなく、故意、過失や通常の手入れをせず汚したり壊したりしたときに負う責任のことです。経年変化や通常の使用による傷や汚れの修繕費用は賃料に含まれます。(国土交通省「原状回復をめぐるトラブルとガイドライン」参照)
- 【ポイント】
  - ・賃貸借契約を結ぶ前に契約書をよく読み、納得できない特約条項が入っていないかよく確かめた上で契約しましょう。保証人のほかに家賃保証会社との契約が必要なケースが増えています。
  - ・入居前に、貸主・借主立会いのもと撮影日を入れて写真を撮り、損耗状況を確認しておきましょう。
  - ・敷金精算のトラブルが起こったらず話し合い。解決しない場合は少額訴訟や民事調停を利用する方法もあります。

- クレジットカードを使う...クレジットカードとは「信用」という意味です。必ず返済が必要で借金と心得ましょう!
- 【ポイント】
  - ・カードの契約時、支払方法に注意しましょう。利息や手数料を確認し、リボ払いはできるだけ避けましょう。
  - ・不審な請求がないか、カード会社から届く利用明細は必ずチェックしましょう。
  - ・返済は確実に。支払いが遅れると信用情報機関に登録され、カードを利用できなくなる場合があります。
  - ・カードの管理責任が問われます。安易なパスワードは避け、定期的に変更しましょう。紛失や盗難にあつたらすぐにカード会社や警察に届けましょう。
  - ・返済のためのキャッシングは危険信号です。多重債務にならないよう早めの相談を。カードの名義貸しは絶対にやめましょう。支払義務はカードの持ち主にあります。

◆次回は若者に多いネットトラブル、中古車購入トラブルの予定です。

- 相談窓口のご案内(相談無料・秘密厳守)
  - ・電話相談の場合 ☎(53) 11111 (内線2284)
  - ・来庁の場合 ↓ 役場2階商工観光課商工振興係へ(エレベーターもあります)
  - ・土日の相談は消費者ホットライン ☎188 泣き寝入りはいややへ

# みんなで作る 「生き心地のいい町」

## ～3月は自殺対策強化月間～

現代社会では、日々の生活の中に様々な問題があふれています。あなた自身、もしくは家族や友人、近所の方は、次のようなことで悩んだり困ったりしていませんか？

- 仕事
- 子育て
- 介護
- 孤独
- 人間関係
- いじめ
- 病気
- 借金
- 依存症
- など

これは誰にでも起こりうることで、このようなことが積み重なって心の健康を損ない、自ら命を絶つに至る可能性は大いにあります。自殺対策は、私たち一人一人がこのことを受け止め、共に支え合う気持ちを持つことから始まります。

## ～さつま町の取組～

本町では、町民全体が他人事ではなく自分の事として考えることができる「生き心地のいい町」を作るため、平成30年度の完成を目標に、地域に根ざした自殺対策計画を策定しています。1月には、無作為に抽出された1千人の町民の皆さまに「心の健康に関する意識調査」を実施しました。今後、調査結果の集約や計画の進捗状況など随時ご報告してまいります。

## ～相談してみませんか～

問題が複雑化しどうすることもできなくなる前に、まずは身近な方に話してみてください。話すことで解決できなくても、あなたの心が少し軽くなり、凝り固まった頭が和らぎ、ほっとすることができるかもしれません。話すことは勇気があるので、相談を受けた方は温かく迎えてください。また、専門の相談機関もあります。相談したい方も、相談を受けた方もぜひご利用ください。

借金・多重債務・生活困窮	
鹿児島県消費生活センター	☎099-224-0999
法テラス鹿児島	☎050-3383-5525
鹿児島県弁護士会	☎099-226-3765
さつま町社会福祉協議会	☎0996-52-1123
さつま町役場 商工観光課・保健福祉課	☎0996-53-1111
労働	
鹿児島県労働局 雇用環境・均等室	☎099-223-8239
川内公共職業安定所 宮之城出張所	☎0996-53-0153
家族関係・男女関係・DV	
鹿児島県男女共同参画センター相談室	☎099-221-6630
鹿児島県女性相談センター	☎099-222-1467
子育て・教育	
かごしま教育ホットライン24	☎0120-783-574
24時間子供SOSダイヤル	☎0120-0-78310
さつま町役場 子ども支援課	☎0996-53-1111
若者の自立	
かごしま子ども・若者総合相談センター	☎099-257-8230
かごしま若者サポートステーション	☎099-297-6431
高齢者の生活や福祉	
鹿児島シルバー110番	☎0120-165270
さつま町役場 高齢者支援課	☎0996-53-1111
さつま町地域包括支援センター	☎0996-52-4690
難病	
鹿児島県難病相談・支援センター	☎099-218-3133
ネット問題・被害	
NPO法人ネットポリス鹿児島	☎070-5418-4239
こころ	
鹿児島県精神保健福祉センター、こころ・つむぎの会(自死遺族の会)	☎099-218-4755
鹿児島県自殺予防情報センター	☎099-228-9558
川薩保健所	☎0996-23-3166
さつま町役場 保健福祉課	☎0996-53-1111
みんなのメンタルヘルス総合サイト	http://www.mhlw.go.jp/kokoro

## 表紙の写真説明

1月28日に開催されたみやんじょ吹奏楽フェスタ。心地よい音色にうっとりしてしまいました。いつもは演奏者の表情が写るように正面から撮影しますが、今回は演奏者から見た景色が見てみたいと思い舞台裏へ。まるで自分も一員になって演奏しているような気持ちになれる写真が撮影できました。(内)



## ダニ発生ピークは春からです

ダニ類は日本国内のどこにでもいます。ダニ類に咬まれると病気を発症することがあります。



■**感染を予防するには**  
・森林や草むらなどに入る場合には、長袖、長ズボンなどを着用し、肌の露出を少なくしましょう。  
・マダニを目視できる明るい色の服を着用しましょう。  
・屋外活動後は入浴し、マダニに咬まれていないか確認しましょう。

■**マダニに咬まれたら**  
マダニ類の多くは、皮膚にしつかりと口器を突き刺し、長時間(数日から長いものは10日間以上)吸血します。吸血中のマダニに気付いたら無理に抜こうとせず、医療機関(皮膚科)で処置してください。咬まれた後に発熱などの症状が出た場合は、医療機関を受診しましょう。

■**お問い合わせ先**  
保健福祉課 健康増進係  
(内線2137)

## 国民年金

### 学生の皆様へ

20歳以上の学生の方は、学生納付特例の申請ができます。

■**手続に必要なもの**  
年金手帳、学生証の写しまたは在学証明書(原本)

■**手続場所**  
役場本庁町民係、各支所  
町民福祉係、年金事務所  
※平成30年1月末までに学生納付特例の申請をされた方には、申請書(ハガキ)が届きます。引き続き同じ学校に在学し、平成30年度も学生納付特例を希望される場合は、必要事項をご記入のうえ、4月中に必ずご返送ください。

### 年金相談(要予約)

年金加入記録や受給手続き(障害年金・老齢年金請求)などについての移動年金相談所を開設します。  
申込みの際に、相談者氏名(旧姓)・配偶者氏名(旧姓)・基礎年金番号・相談内容・連絡先等をお知らせください。

◎必ず相談時間を確認(予約)し、予約した10分前にはご来場ください。

◎受給手続きの方は、事前に川内年金事務所に必要書類をご確認ください。

■**当日必要なもの**  
・本人確認書類(免許証等)  
・代理の場合は、委任状と委任を受けた方の本人確認書類(免許証等)

※委任状は定型の様式があります。日本年金機構ホームページからダウンロードするか、川内年金事務所、役場本庁町民係、各支所町民福祉係までお問い合わせください。

■**相談日時**  
4月19日(木)  
午前10時～午後3時30分  
■**相談会場**  
役場本庁1-B

■**申込期間**  
3月29日(木)～  
4月12日(木)

## 数 お便り紹介

数年前にふるさと納税の返礼に味噌をいただいたから、ずっと取り寄せています。優しい味でほっこりします。こんなすばらしい味噌を作る方々の腕に感謝です。  
(ラビママさん 女性)

本町へのご寄附ありがとうございます。田舎味噌は心も体も温めてくれますね。  
(秘書広報係・愛甲)

■**広**  
報さつまに私の故郷が載っていて、随分昔なのに昨日のことのように思い出しました。とても懐かしいです。次号も楽しみにしています。  
(クローバーさん 女性)

離れた場所からもさつま町を身近に感じていただけるよう、これからも頑張ります。(秘書広報係・内)  
※ほかにもお便りをいただきました。ありがとございました。文章は紙面の都合上、添削させていただきました。ご了承ください。

## 2月子牛せり市結果 期日: 2月9日(金)～10日(土) (消費税抜き、売却分) (単位: 頭・円・kg)

性別	頭数	総売上高	最高価格	平均価格	平均体重	前回比(対1月分)
めす	240	193,884,000	1,904,000	807,850	286	17,612円高値
去勢	315	267,382,000	1,416,000	848,832	311	13,304円安値
合計	555	461,266,000	1,904,000	831,110	300	331円高値



**出水法律事務所**  
 弁護士 米田 圭吾 (鹿児島県弁護士会所属)  
 鹿児島県出水市昭和町3-24  
 初回の相談料は1時間まで無料です  
 0996-79-3535  
 月曜日～金曜日 午前9時30分～午後5時まで  
 相続、離婚、借金、労働、交通事故、その他幅広い分野を取り扱っております。お困りのことについて、お気軽にご相談ください。まずは、お電話でご予約ください。

**1歳で～す**  
毎月1番最初に  
生まれた赤ちゃん

まえむら あやと  
**前村 彩斗ちゃん**  
平成29年3月7日生



宮之城屋地地区  
父 **雅利さん**  
母 **加奈さん**

両親から一言  
これからも  
兄妹仲良く♡



川口 翼 女 翔悟 東谷	山下 美月 女 勝利 旭	湯田 美音 女 明 東湯田原	野尻 健真 男 健二 東湯田原	神村 旺佑 男 忠洋 田原	蓮田 紗季 女 義則 船木下	あかちゃん 篤 保護者 公民会
--------------	--------------	----------------	-----------------	---------------	----------------	-----------------

内菌アキエ 95 上向中	池山 タミ 103 南川	福田 勇二 74 中間	比知屋 知 100 豆漬	神園 和昭 61 戸子田	鎌船 進 89 二渡町	向園 律子 85 黒鳥	中園ひろ江 50 時吉新町	楠元 公昭 86 別野	水流 陸 86 上川口	有馬 善秋 82 下中福良	熊田 幸子 89 熊田	吉永 サエ 97 椋野中園下
--------------	--------------	-------------	--------------	--------------	-------------	-------------	---------------	-------------	-------------	---------------	-------------	----------------

**誕生おめでとう!**  
1月16日～2月15日届出分(6人) 敬称略

**おへやみ申上げます**  
1月16日～2月15日届出分(23人) 敬称略

※「誕生、おへやみ」は、届出人が同意された方だけ掲載しています。

## 北薩トンネルウォーキング大会

3月25日に北薩横断道路(泊野道路)のきららIC～中屋敷IC間が開通し、本町と出水市にまたがる長さ4,850mの北薩トンネルが通行できるようになります。

開通を記念して、3月18日にウォーキング大会を開催します。県内で一番長い北薩トンネルを歩いてみませんか?先着500人に記念品と抽選景品を用意しています。

参加料は無料で事前の申込みは不要ですので、ご家族やご友人とお誘いあわせの上、お気軽にご参加ください。



**【お問い合わせ先】**  
北薩地域振興局 建設部 土木建築課  
☎0996-25-5289

**【日時】** 3月18日(日)  
午前9時～午前11時30分  
※午前8時30分から受付開始

**【受付場所】** きららIC側と中屋敷IC側トンネル口付近

**【駐車場】** きららIC付近、中屋敷IC付近  
※駐車場からはシャトルバスが出ます



## 今月の読者プレゼント

**さつまるちゃん トートバッグ**



かわいい さつまるちゃん ワッペンが付いています♪  
※全6色。色は選べません。

広報さつまにお便りをお寄せくださった方の中から、**5名様**にプレゼント。  
たくさんのご応募お待ちしております♪

### 応募方法

はがきに、住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号、ペンネーム(記入のない場合は実名で紹介)を記入し、次の宛先までお送りください。

〒895-1803  
さつま町宮之城屋地 1565-2  
さつま町役場 広報さつま 行

**【応募締切】3月31日(土)当日消印有効**

※個人情報の取扱い  
ご記入いただいた個人情報は、お便りのご紹介・賞品発送以外の目的では使用しません。

**お便り 募集中**

広報紙をご覧になった感想や今後取り上げてほしい記事、皆さんの身の周りで起こった出来事、イラスト、写真など、たくさんの方の声を聞かせてください。

## 町長の動静(平成30年1月)

※主な会議及び行事

31日(水)	農政課協議	国土交通省九州地方整備局要望活動(福岡市)
30日(火)	議会全員協議会	来客協議(鹿児島地方気象台長・(株)金海堂)
29日(月)	認定新規就農者の認定証交付式	来客協議(鹿児島水源整備事務所長ほか・久富木区館長)
26日(金)	課長連絡会	農政課・総務課各課協議
25日(木)	関東企業訪問(神奈川県)	農政課・総務課各課協議
24日(水)	関東企業訪問(東京都)	B&G全国首長・教育長サミット(東京都)
23日(火)	当初予算町長査定	議会全員協議会
22日(月)	当初予算町長査定	異業種交流会
21日(日)	町女性大会	
19日(金)	職員朝会	建設業労働災害防止協会安全祈願祭・建設業労働災害防止大会
18日(木)	企画財政課協議	町市町村職員共済組合理事打合せ会(鹿児島市)
17日(水)	三役調整会議	総務課協議
16日(火)	全日本建設技術協会要望対応	来客対応(北薩地域振興局長)
15日(月)	来客対応(国土改良事業団体連合会専務理事九州電力川内原子力総合研究所長ほか)	保健福祉課協議
14日(日)	子牛初せり市	県下一周・地区対抗女子駅伝競走大会合同結団式(薩摩川内市)
12日(金)	課長連絡会	県市町村課職員研修会(町長講話)
11日(木)	教育総務課協議	新旧人権擁護委員辞令交付式立会い
10日(水)	町内企業年始あいさつ(20社)	
9日(火)	町内企業年始あいさつ(12社)	来客対応(ソラシドエア社長)
7日(日)	町消防出初式	消防出初祝賀会(柏原・紫尾・椋野分団)
5日(金)	県庁ほか関係機関年始あいさつ(鹿児島市)	町職員・議員等新年交流会
4日(木)	仕事始め式	各任命権者との茶話会
1日(月)	第65回新春泳ぎ初め	



**消防出初式**  
1月7日、消防出初式で観閲を行いました。



**町成人式**  
1月4日、町成人式で新成人に祝辞を贈りました。



くまだ まき  
**熊田 真妃** さん

永野小学校6年



**ありのままの歌が歌えるように**

私の将来の夢は、シンガーソングライターです。歌は、人の感情や自分の思い、色や形などを歌詞に表すことができます。私も、すごく思いが込められていて、みんなに聞いてもらえるような歌を作りたいです。歌は、ありのままの自分の姿を出して歌うとみんなに気持ちが伝わると私は思います。そんなシンガーソングライターを目指したいです。



竹紙を使用しています  
 (竹パルプ10%配合)

**休日在宅医**

**3 月**

- 4日 鬼丸整形外科 ☎56-8811
- 11日 薩摩郡医師会病院 ☎53-0326
- 18日 相良医院 ☎53-0160
- 21日 クオラリハビリテーション病院 ☎53-1704
- 25日 稲津病院 ☎52-3355

**4 月**

- 1日 木原医院 ☎52-2700
- 8日 薩摩郡医師会病院 ☎53-0326

**休日当番薬局**

**3 月**

- 4日 ふなき薬局 ☎29-3281
- 11日 青空薬局 ☎52-0101
- 18日 うさぎ薬局 ☎52-4116
- 21日 my薬局さつま ☎29-3100
- 25日 やまだ薬局 ☎52-4585

**4 月**

- 1日 みやんじょ薬局 ☎52-4650
- 8日 青空薬局 ☎52-0101

**わたしたちの町**

推計人口による

- 人 口 21,349人 ( -33人)
- 男 9,962人 ( -14人)
- 女 11,387人 ( -19人)
- 世帯数 9,440世帯
- 転入 38人 転出 43人
- 出生 8人 死亡 36人
- (平成30年2月1日現在)
- ( ) は前月対比

※休日在宅医や薬局は、都合により変更になる場合があります。受診の際は、医療機関に電話で確認してください。町のホームページでも紹介しています。